



八峰町9月議会定例会

町長の行政報告をお知らせします

八峰町9月議会定例会が2日から11日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、補正予算の議案審議などが行われました。町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策の徹底をお願い

八峰町においては、国や県の動きを見据えながら、節目節目に「新型コロナウイルス対策本部」会議を開催し、町民への感染リスクをできるだけ少なくすることを第一に、マスクの着用や手洗いの励行、社会的距離や三密回避などをお願いするとともに、役場職員にも、役場職員関係者から町民の皆様へ感染させないという強い考え方に立って、首都圏等感染が拡大している地域との不要不急な往来自粛や移動届の提出、往来があった場合の一週間の自宅待機などを申し合わせております。特に、能代保健所管内で初めての感染者が確認された8月7日からは、「新型コロナウイルスが能代山本管内に存在する」という認識をもって、個人個人の感染予防対策のレベルを最大限に引き上げるよう求めたところです。また、8月21日、秋田県と県内25市町村とが新型コロナウイルスへの対応を協議する初めての会議が開催されました。私は、県と市町村が同じ方向を向いて感染防止対策を進めていくことが大切であると考えていましたので大変良かったと思っています。町の対策本部会議において私から職員へその状況を報告しながら、これまで申し合わせた事項の徹底をお願いいたしました。いずれにしても、全国における新たな感染者の動向や県境をまたぐ人の移動、経済活動とのバランスを図る取り組みなどを勘案すれば、感染者数がいまだゼロという八峰町であっても何が起きても不思議でない状況にあり、町

地域内巡回バス 今年度中の試行運転を目指す

交通弱者にとって必要な地域公共交通を実現するため、地域内巡回バスを運行することとし、今年度中の試行運転を目指しています。当初の計画では、例年4月下旬に開催している行政協力員会議において、高齢者を対象としたアンケート調査の配布および回収をお願いし、また関係機関との協議を重ねながら進める予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催することができず、7月15日に開催しました行政協力員会議において、配布および回収のご協力をお願いいたしました。また、8月27日に開催した「八峰町地域公共交通会議」において、昨年度、庁内にワーキンググループを設置して検討した新しい地域公共交通システムのタタキ台を情報提供したところ、新しいシステムについては、この地域公共交通会議で検討すべきということになりました。私としては、国の機関の秋田運輸支局や能代河川国道事務所を始め、山本地域振興局、能代警察署、住民および利用者代表、さらには利害調整を図る必要があるバス事業者などで構成するこの会議において、実現に向けての課題や問題に対するご意見をいただけることは願ってもないことであり、大変良かったと思っております。

八森地区海岸一斉清掃 391名の方々が参加

7月18日、八森地区海岸の一斉清掃を実施しました。早朝からの作業にもかかわらず、全体で391名の町民の方々からご協力いただきました。集められたごみは、プラスチック類・発泡スチロールなどの可燃ごみが500袋で約2,990キログラム、缶類などの不燃ごみが230袋で約150キログラム、その他、粗大ごみや家電など4トン車1台分のごみが拾い集められました。ごみの多くは漁具などの漂着物ですが、中にはタイヤなど不法投棄されたものもありました。引き続きモラルの向上や不法投棄防止の啓蒙に努めてまいります。



9月議会定例会に 提出した主な議案

- △専決処分事項の報告について
- △令和2年度一般会計補正予算 4億5,100万7千円を増額追加した主な歳出
 - 新型コロナウイルス感染症対応 新地方創生臨時交付事業による感染防止対策、経済支援対策および強化対策に係る経費の追加
- △令和2年度各特別会計補正予算 八峰町介護保険事業勘定 6,924万7千円を増額ほか2会計
- △令和元年度一般会計歳入歳出決算認定について
- △令和元年度各特別会計決算の認定について
- △令和元年度決算に基づく財政の健全化判断比率および資金不足比率の報告
- △令和元年度簡易水道事業特別会計における継続費の精算報告
- △令和元年度公共水道事業特別会計における継続費の精算報告

コロナの影響で夏のイベント中止 キャンプ場利用者数も前年比半減

新型コロナウイルス感染症の影響で、例年行われていた「あわびの里づくりまつり」を始め、「白澤神社のみこしの滝浴び」、「石川駒踊り」、「ポンポコ山音楽祭」などが中止され、これまでにない寂しい夏となりました。こうした中、中止を決定していた「雄島花火大会」が、8月14日にサプライズ実施され、地域に元気を届けてくれました。開催にご尽力されました「中浜ひとつ森会」の皆様へ感謝申し上げます。また、毎年恒例の滝の間海岸・岩館海岸海開きは、7月10日、岩館海浜プールにて安全祈願祭が行われ、夏の観光シーズン中の無事故と多くの海水浴客で賑わうことを関係者とともに祈願しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を呼びかける看板を岩館海浜プールに設置したほか、感染リスクを考慮して温水シャワーを使用中止といたしました。シーズン中に大きな事故がなく終わることができたのも、警察や消防、交通指導隊、防犯関係者など、多くの関係者のご尽力のお陰と深く感謝申し上げます。また、海浜プールを始め、海岸の清掃ボランティアにご協力をいただいた皆様にも、厚くお礼申し上げます。御所の台オートキャンプ場の利用者数は、7月は前年に比べ1割程度の増加となりましたが、8月は、週末の天候が芳しくなかったことや新型コロナウイルス感染症の影響などから、前年比で半減という結果となりました。

プレミアム付商品券発行事業 消化率は95パーセント越え

今後、宿泊助成等各種キャンペーンを行いながら、自然豊かな八峰町の魅力を情報発信し誘客促進に努めてまいります。通算で13回目となる今回は、プレミアム率は昨年同様の20パーセントとし、額面6,000円の商品券を一冊5,000円で1万セット販売しております。購入限度額は、一人6冊までの3万円とし、昨年に続き、子育て世帯については、通常購入限度額に加えて、一世帯あたり3万円まで追加購入できる優遇措置を実施しており、大変好評を得ております。販売開始から8月18日までで、商品券は8,044冊販売され、消化率は81パーセントとなっており、昨年同期と比べて、冊数で2,569冊、消化率で25.7パーセントの増加となっております。また、予約分を含めた消化率は、95パーセントを超えており、これまでになく好調な売れ行きとなっております。事業主体である白神八峰商工会とともに、早期完売に努めてまいります。

第15回八峰町民野球大会 規模を縮小して開催

7月26日と8月2日に「第15回八峰町民野球大会」を開催いたしました。大会実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症予防のガイドラインを確

八森ブルーウェーブ・峰浜スピリッツ 力を遺憾なく発揮し、全県大会出場

7月に開催された「第40回全日本学童軟式野球秋田県大会山本郡予選大会」において、八森ブルーウェーブが予選3試合を全てコールドゲームで勝利し、10月3日より長沼球場などを会場に開催された全県大会への出場を決めました。また、8月に開催された「第35回学童新人野球大会山本郡予選」において、峰浜スピリッツが予選2試合を逆転で制して見事優勝を飾り、9月12日より横手市で開催された全県大会への出場を決めました。このコロナ禍において、地域に元氣と希望を与えてくれた両チームの選手の方々に感謝を申し上げます。